

第1回重要文化財旧広瀬家住宅耐震検討委員会 会議録

1 日 時 令和3年8月31日（火）13時30分から15時30分まで

2 開催方法等 ZoomによるWeb会議（新居浜市広瀬歴史記念館記念室）

3 出席者

- (1) 委員 4名 末岡 照啓 委員長、尼崎 博正 委員、矢ヶ崎 善太郎 委員、宮本 慎宏 委員
- (2) オブザーバー 文化庁文化財第二課名勝部門主任文化財調査官 平澤 毅
愛媛県教育委員会文化財保護課教育専門員 西村 暢人
愛媛県教育委員会文化財保護課学芸員 三浦 彩
- (3) 事務局 8名 広瀬歴史記念館 土岐、竹林
総務部市史編さん室 久葉
企画部別子銅山文化遺産課 秦野
教育委員会事務局文化振興課 青野
建設部都市計画課 庄野
建築住宅課 加藤、川上
- (4) 受託者 7名 【名勝】株式会社環境事業計画研究所 吉村、藤澤、白木
【重要文化財】株式会社文化財構造計画 富永、渡邊、小山内、二神

4 傍聴者 なし（非公開）

5 次第

- (1) 開会
- (2) 議題
 - ア 委員長の選出
 - イ 耐震診断について
 - ウ 補強案について
 - エ その他
- (3) 閉会

6 会議録

司 会	これより、第1回重要文化財旧広瀬家住宅耐震検討委員会を開会いたします。司会進行は私、新居浜市広瀬歴史記念館 土岐が次第に沿って進めさせていただきます。 なお、昨年度は、本日午前中に開催いたしました重要文化財の保存活用計画策定委員会におきまして、地盤調査や診断結果など耐震診断事業につきまして、ご報告いたしておりました。本年度は、本委員会を立ち上げて開催いたしますので、形式的ではございますが、本日が第1回目の委員会となります。
司 会	まず、最初に本日の資料につきまして確認させていただきます。お手元の資料確認をお願いいたします。 (1) 次第（A4 1枚） (2) 委員会名簿（A4 1枚） (3) 委員会設置要綱（A4 1枚） (4) 資料1 重要文化財旧広瀬家住宅耐震診断業務概要（A4 73ページ） でございます。 皆様、よろしいでしょうか。 それでは、委員会設置の根拠となります「重要文化財旧広瀬家住宅耐震検討委員会設置要綱」につきまして、簡単にご説明申し上げます。 (要綱の規定を讀上げ) ただ今、ご説明申し上げました要綱に基づき、本委員会を進めて参りたいと存じます。

司 会	<p>本委員会につきましても、末岡委員、尼崎委員、矢ヶ崎委員、宮本委員の4名の委員、全員にご参加いただいておりますので、委員会設置要綱第6条第2項の規定によりまして、本委員会が成立していることを確認し、ご報告させていただきます。</p> <p>また、オブザーバーといたしまして、文化庁文化財第二課名勝部門 主任文化財調査官 平澤毅様、愛媛県教育委員会文化財保護課 教育専門員 西村暢人様、同課 学芸員 三浦彩様にご参加いただいております。</p> <p>なお、文化庁文化資源活用課震災対策部門 文化財調査官 西岡聡様、同じく文化財調査官 玉井浩登様につきましては、所用のためご欠席となっておりますこと、ご報告いたします。</p> <p>事務局と受託者は、委員会名簿をご参照いただければと存じます。</p>
司 会	<p>次に、議題の1つ目にごございます「委員長を選出」を行いたいと存じます。要綱第5条第1項の規定によりまして、本委員会に委員長を互選により置くこととなっております。自薦又は他薦でお願いしたいと存じますが、いかがでしょうか。</p>
司 会	矢ヶ崎委員、どうぞ。
矢ヶ崎委員	<p>立候補ではありません。互選ということでお諮りしたいのです。他の委員会との関わりもありますし、これはもうぜひ末岡先生にやっていただくべきだと思いますが、いかがでしょうか。</p> <p>(一同異議なし)</p>
司 会	<p>ありがとうございます。それでは、矢ヶ崎委員よりご推薦いただきました末岡委員に委員長をお願いしたいと存じます。末岡委員長より職務代理者の指名をお願いしたいと考えておりますが、皆様いかがでしょうか。</p> <p>(一同異議なし)</p>
司 会	末岡委員長より、職務代理者の指名をお願いいたします。
委員長	それでは、長い間、広瀬関係の調査をなさっている矢ヶ崎委員に職務代理者をぜひお願いしたいと思います。
司 会	矢ヶ崎委員、よろしいでしょうか。
矢ヶ崎委員	はい。承知いたしました。
司 会	<p>末岡委員長よりご指名がございましたので、矢ヶ崎委員には職務代理者にご就任いただくことでお願いしたいと存じます。</p> <p>それでは、末岡委員長からご挨拶をお願いいたします。よろしく申し上げます。</p>
委員長	<p>誠に僭越ではございますが、耐震検討委員会につきましても務めさせていただきたいと思っております。本当に皆様には熱心なるご討議をいただきまして誠にありがとうございます。</p> <p>旧広瀬邸は、築100年以上経過しておりまして、色々と問題がございますので、ぜひ知見を述べていただき、より良い方向で報告書を作成したいと思います。ご協力の程よろしくお願い申し上げます。</p>
司 会	<p>ありがとうございました。</p> <p>それでは、議事に入りたいと存じますが、委員会設置要綱第6条第1項の規定によりまして、末岡委員長に議事進行をお願いいたします。</p>
委員長	まず、議事に入る前に、熱心なご意見を賜っておりますので、耐震診断につきましても文化庁の平澤主任文化財調査官に何か知見等、お聞かせ願えればと存じます。よろしく申し上げます。
平澤主任文化財調査官	文化庁では、熊本城の地震、首里城の火災、ノートルダム寺院の火災等を契機に、昨年度から防災に関して非常に総括的な体制を取っています。この件に関しては、非常に重要ですので、今、重要文化財の耐震検討委員会ということですが、この委員会での議論を名勝のその他の建造物等の今後の調査等にも生かしていただければと思います。よろしく申し上げます。

委員長	<p>ありがとうございました。</p> <p>本委員会についても、公開・非公開を決定しないといけませんので、他の委員会同様、非公開で開催したいと思います。委員の皆様いかがでしょうか。</p> <p>(一同異議なし)</p> <p>これ以降につきましては、非公開の開催で決定いたします。</p>
	(非公開部分)
司 会	<p>末岡委員長、議事進行ありがとうございました。委員の皆様、昨日から引き続きまして、本日も長時間にわたりご審議いただき、誠にありがとうございました。</p> <p>次回の委員会の開催につきましては、委員の皆様にご相談させていただきながら進めて参りたいと存じます。</p> <p>これもちまして、第1回重要文化財旧広瀬家住宅耐震検討委員会を終了いたします。</p>